

## アシスト、リモートで強固なセキュリティ対策を可能にする 「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を提供開始

～仮想環境のセキュリティルーム構築により、重要システムのクラウド化も容易に実現～

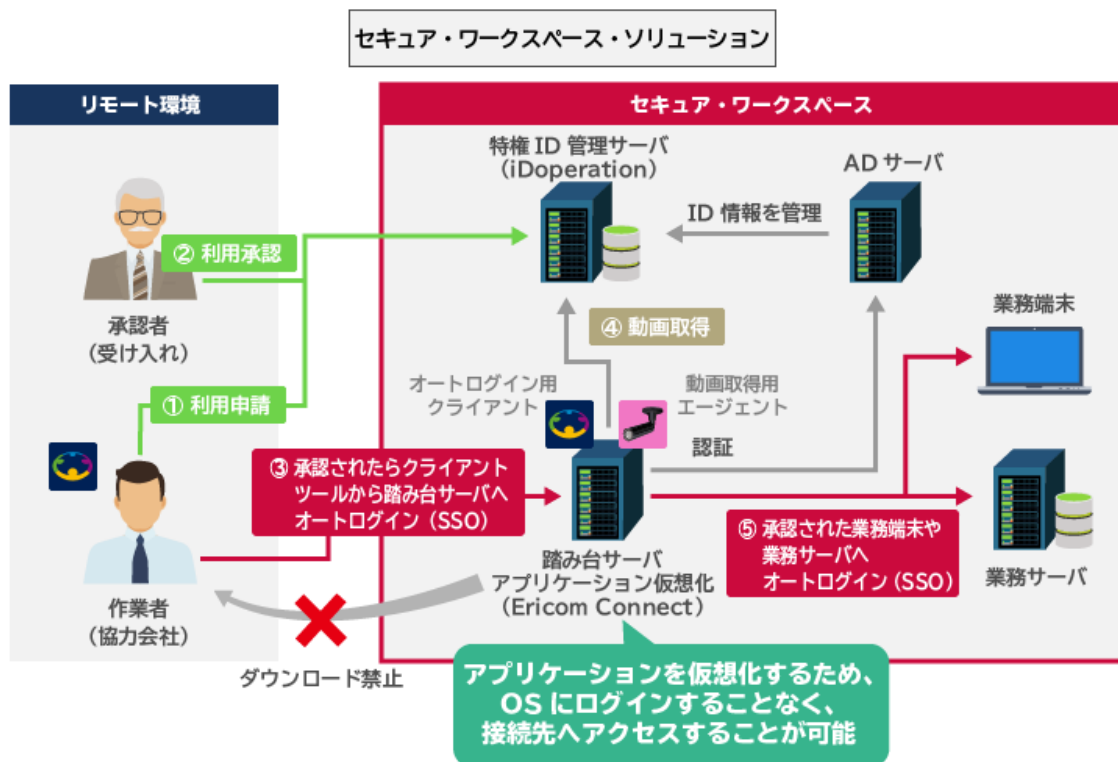
株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、略記:アシスト)は、仮想環境のセキュリティルーム構築によりリモートでも強固なセキュリティ対策を実現する「[セキュア・ワークスペース・ソリューション](#)」を11月20日付けで提供開始します。

セキュリティルームを設置して企業の重要な情報を物理的に厳重管理している金融機関や、重要な情報を扱う業務を社外へ委託している企業では、作業時には業務担当者の出社や現地での立ち合いを前提とするのが一般的です。そのため、コロナ禍の影響で在宅勤務やテレワークが推奨される中、業務担当者はセキュリティ対策のために出社しなければならないのが現状でした。

今回アシストが提供を開始する「セキュア・ワークスペース・ソリューション」は、取扱製品であるデスクトップ／アプリケーション仮想化製品「[Ericom Connect](#)」と特権 ID 管理製品「[iDoperation](#)」を組み合わせ、リモート操作が可能でセキュリティ対策が万全な仮想環境のセキュリティルームを構築します。具体的には、機密情報を扱うサーバや、ミッションクリティカルなシステムを管理するサーバを操作できる特権 ID の付与を適切な承認フローのもとで行い、作業端末や作業時間も限定し、画面転送を使って操作することで、物理的なセキュリティルームと同等なセキュリティを担保しつつ、より高い利便性を実現します。これにより、作業、承認、監査担当はリモートからの作業が可能になり、セキュリティ対策とコロナ禍における社員の安全確保を同時に実現、働き方改革にも貢献します。また、本ソリューションはオンプレミス、クラウドの IaaS 環境を問わずに利用可能なため、重要システムのクラウド化も容易に促進できます。

アシストでは、強固なセキュリティ対策をリモートで実現したい金融機関などの企業、クラウドへのシステム移行を検討中の企業またはそれを支援する Sier などを対象に、「セキュア・ワークスペース・ソリューション」を積極的に提案し、今後は、脆弱性管理やログ証跡管理まで幅広く支援するソリューションとしての展開も予定しています。

## ■「セキュア・ワークスペース・ソリューション」について



- 社員もしくは委託先の作業員は、iDoperation が提供しているワークフローの機能を使って、セキュア・ワークスペースへのアクセスと業務端末、業務サーバへのアクセスの利用申請を行います。
- iDoperation のワークフローの機能で、承認者は内容を確認し承認します。
- iDoperation と Ericom Connect の連携により、作業員はスムーズ(シングルサインオン)にセキュア・ワークスペースに入室できます。
- 「3.」でアクセスをした操作はすべて証跡として動画が取得されます。
- iDoperation が提供する画面に従って、業務端末や業務サーバに ID やパスワードを入力せず(シングルサインオン)にアクセスできます。

### <特長>

#### (1) 利用申請により入口から管理

作業員は利用申請を行い承認者の承認を得て、セキュア・ワークスペースに入室します。協力会社の作業員もリモートから申請やアクセスができるため、現場での受け入れが不要になります。

#### (2) パスワードの通知や管理が不要

パスワード管理はシステムで自動的に行うため、作業員や承認者はパスワードを意識する必要がなくなります。また、オートログイン(シングルサインオン)機能により、サーバへログインする際にはパスワードを入力することなく、ログインを行うことが可能になります。

#### (3) 操作内容はすべて証跡取得

セキュア・ワークスペース内での操作はすべて証跡を取得しています。ログインした際には、証跡を取得している旨のメッセージを作業員に通知できるため、不正の抑止効果もあり、万が一、作業員が不正を行ったとしても、実際に行った操作内容を承認者や管理者がすべて確認することができます。証跡は動画形式で取得可能で、前提知識がなくても簡単に確認できます。

#### (4) 作業端末からの情報漏洩対策

作業対象サーバに対する操作は全て画面転送で行うため、端末側に機密情報が保存されることはありません。また、作業対象サーバと作業端末間のデータのアップロードのみ、ダウンロードのみ、または両方の禁止を設定することが可能です。さらに、操作画面上に作業員アカウント名や時刻を電子透かしで表示することによって、作業員端末側で画面を撮影することによる情報漏洩を抑止します。

## <参考価格>

750 万円(税別)

内訳:

- ・業務サーバ、業務端末の台数: 30 台
- ・総利用者: 50 名
- ・踏み台サーバ台数: 2 台
- ・踏み台サーバ同時接続ユーザ数: 10 名

## <詳細 URL>

<https://www.ashisuto.co.jp/product/theme/security/sec-workspace.html>

以下は NTT テクノクロス株式会社 エンタープライズ事業部長 吉場 武様からのエンドースメントです。

NTT テクノクロスは、2012 年に特権 ID 管理システムとして iDoperation をパッケージとしてリリースしており、多くのお客様にご利用いただいております。株式会社アシストは、2020 年から販売代理店契約を結び、精力的に営業、構築、サポートを行っていただいている信頼できるパートナーとなっております。今回、iDoperation をよりセキュアに利用するためのソリューションとしてアシストから「セキュア・ワークスペース・ソリューション」がリリースされました。リモートワーク時代に、安心して業務を推進する基盤として多くのお客様にご利用いただけるものと確信しております。このソリューションが、両社のビジネスを大きく展開するための、コンテンツになることを期待しています。

NTT テクノクロス株式会社  
エンタープライズ事業部長 吉場 武

以下は Ericom Software 社長兼 CEO David Canellos 様からのエンドースメントです。

アシストの「セキュア・ワークスペース・ソリューション」のリリースを歓迎します。このソリューションにより、企業はミッションクリティカルなアプリケーションやリソースを保護しつつ、テレワーカーにシンプルで安全なアクセスを提供することができ、テレワーカーは社外ネットワークにおいても高い生産性を維持することができます。

Ericom Software 社長兼 CEO David Canellos

## ■各製品に関する詳細

### iDoperation

<https://www.ashisuto.co.jp/idoperation/>

### Ericom

<https://www.ashisuto.co.jp/ericom/>

## ■「セキュア・ワークスペース・ソリューション」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト アクセスインフラ技術統括部 担当:玉川、青木、長谷川

TEL:03-5276-3475

URL:<https://www.ashisuto.co.jp/pa/contact/security-category.html>

## ■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口

TEL:03-5276-5850

URL:<https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。